

皆としゃきょうでつなごう地域のわ

社協だより

2018年5月

春
第93号

【編集・発行】社会福祉法人 東郷町社会福祉協議会

〒470-0151 東郷町大字諸輪字北山158-90 東郷町福祉センター内 TEL.0561-37-5411 FAX.0561-37-5412

HP <http://www.togoshakyo.jp>

mail togoshakyo@cocoa.ocn.ne.jp

「ローゼルレクミーティング」
H30・2・11(日)
いこまい館にて



●紙面紹介●

社協だより

表紙 ①
会員募集のお知らせ・平成30年度予算・ご寄附のお知らせ ②
社会福祉協議会事業・車いす貸出 ③
福祉センターだより ④⑤

アイリス東郷だより

ボランティアセンター行事 ①②
クイズ・お知らせ ③

平成30年度 東郷町社会福祉協議会 会員募集事業にご協力をお願いいたします

東郷町社会福祉協議会(社協)では、本年度も「みんなとしゃきょうでつなごう地域の“わ”」を基本理念に、年齢や障がいのあるなしに関わらず、町民の皆様が「このまちに住んで良かった」と思える地域福祉事業を行っていきます。

その事業の展開・推進についてのご賛同を会員(会費)という形で募集させていただきます。

Q1 加入方法は?

A1 各地区の区長・自治会長・組長様等にご協力をいただき、お宅にお願いにあがります。法人企業様におかれましては、別途郵便等にてお願いさせていただきます。
※会費のお支払は強制ではありません。



ボランティア事業



福祉育成事業



車いす貸出事業



広報事業

Q2 会費はどんなことに使われるの?

A2 皆様からいただきました会費は、右の様な事業に活用させていただきます。

◆普通会員(1口):500円 ◆賛助会員(1口):1,000円 ◆法人会員(1口):3,000円

善意のご寄附をありがとうございました

平成30年1月12日から平成30年4月13日までに受付を行いました寄附金等につきまして、皆様にご報告するとともに、厚くお礼申し上げます。なお、これらの寄附金等は寄附者のご意志に基づき、有効に活用させていただきます。(順不同・敬称略)

●東郷町体育協会ソフトボール部 ●佐々木孝次

平成30年度予算 275,559千円

【収入内訳】

- ①介護保険事業収入 41.6%
- ②障害福祉サービス等事業収入 29.74%
- ③経常経費補助金収入 14.98%
- ④サービス区分間繰入金収入 4.69%
- ⑤前期末支払資金残高 1.99%
- ⑥受託金収入 1.76%
- ⑦積立資産取崩収入 1.58%
- ⑧会費収入 1.57%
- ⑨就労支援事業収入 0.91%
- ⑩基金積立資産取崩収入 0.69%
- ⑪貸付事業収入 0.18%
- ⑫負担金収入等 0.11%
- ⑬事業収入 0.08%
- ⑭寄附金収入 0.07%
- ⑮その他の収入 0.05%

収入

【支出内訳】

- ①法人運営事業 18.69%
- ②地域包括支援センター事業 13.03%
- ③指定生活介護事業 12.90%
- ④指定通所介護事業 10.87%
- ⑤居宅介護支援事業 10.16%
- ⑥訪問介護事業 10.12%
- ⑦就労継続支援B型事業 9.15%
- ⑧障がい者相談支援センター事業 7.19%
- ⑨地域福祉事業 4.76%
- ⑩障がい者訪問介護事業 2.82%
- ⑪くらし資金事業 0.18%
- ⑫日常生活自立支援事業 0.13%

支出

平成30年度 東郷町社会福祉協議会事業

高齢者のために

- いきいきサロンの助成、支援
- 高齢者花見事業、高齢者ボランティアポイント制度の運営
- 介護保険事業
 - ①居宅介護支援事業所(ケアプラン作成)
 - ②訪問介護事業(ヘルパー派遣)
 - ③通所介護事業(デイサービス)
- 老人クラブ連合会事務局
- 地域包括支援センターの運営
(高齢者相談等)



障がい者のために

- 障がい者総合支援事業
 - ①訪問介護事業(ヘルパー派遣)
 - ②生活介護事業(デイサービス)
 - ③就労継続支援事業(作業所)
 - ④相談支援事業(ローゼル)
- 障がい者団体等事務局
(身障協会、知障連、障がい者団体)
- 障がい児・者クリスマス会、ローゼルレクミーティングなど



子どもたちのために

- 福祉協力校の推進
- 子育てサークルへの助成、支援
- 赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール



ボランティア活動支援のために

- ボランティアセンターの運営
- ボランティアコーディネート、相談
- ボランティア講座
- 福祉教育(夏休みボランティア体験)



福祉のまちづくりのために

- 地域サポーター制度(避難行動要支援者支援)
- 日常生活自立支援事業
(認知症高齢者、知的・精神障がい者の支援)
- 生活福祉資金、くらし資金貸付制度、緊急物資支給事業(生活困窮者支援)

地域福祉活動を進めるために

- 公開プレゼンテーションによる助成事業 ■福祉団体への助成
- 車いす、備品の貸出
- 会員募集事業 ■広報事業
- ホームページによる情報提供
- 社会福祉大会の開催

その他の

- 生活援助員派遣事業

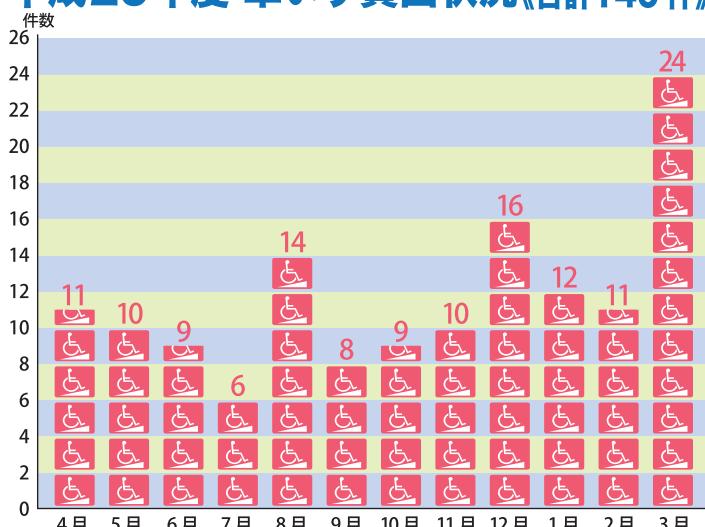


車いすの貸出を行っています

東郷町在住の方で一時的に車いすを必要とされる方を対象に、無料で車いすを貸出しています。

- ◆貸出期間／原則2週間以内
- ◆利用料金／無料
- ◆申込方法／東郷町社会福祉協議会(東郷町福祉センター)窓口にて申請書をご記入ください。
また申請書はホームページからも印刷できますので、そちらもご活用ください。
- ◆受付時間／月～金曜日の8:30～17:15(祝祭日、年末年始は除く)
- ◆その他／介護保険などを利用出来る方は、そちらを優先してください。

平成29年度 車いす貸出状況(合計140件)



障がい者の相談窓口『ローゼル』

ローゼルは障がいをお持ちの方やその家族の相談窓口です。

ホームヘルプサービスや短期入所など障がい福祉サービス等の利用支援や情報提供をおこなっています。
お困りの事があればお気軽にご相談下さい。メールでのご相談にも対応させて頂いています。

お問合せ

東郷町障がい者相談支援センター「ローゼル」 | TEL:0561(39)0994
メール:togoshakyo@cocoa.ocn.ne.jp

第3回ローゼルレクミーティングを開催しました♪

今年も2月11日(日)、イーストプラザいこまい館にて第3回ローゼルレクミーティングが開催されました。

このイベントは地域の皆様からいただいた赤い羽根共同募金をもとに開催されています。

障がいがある方もない方も、社協独自の色々な種目のギネスに挑戦をし、楽しんでほしいという思いから企画しています。

オープニング企画として名古屋で活動されている「ジャグリングごっこYu&Kei」によるジャグリングが始まりました。中国ゴマやボックスを使った技など、どれも素晴らしく参加者の方は目を輝かせて拍手喝采! オープニング終了後、東郷町社協独自のギネス種目「スピードガン」、「紙皿とばし」、「綱たぐり」に挑戦しました。家族や仲間とどうしたら、記録が伸ばせるかを相談し、応援しながら1位を目指しました。

ギネス種目以外には的に見立てたパンにボールをあてるパンタッチやさかななり、9つのまとにフリスビーをあてるストライクアウト、オープニングで披露されたジャグリングの道具を実際触ることができる体験コーナーもあり、たくさんの笑顔をみることができました。

そして今回は、たくさんの中学生・高校生・大学生・社会人のボランティアの皆さんに運営のお手伝いや応援などの協力をいただきました。

学生ボランティアの皆さんからは「あっという間の時間ですごく楽しかった!! 来年も参加したい♪」という感想を聞くことができました。

今回は当日に直接参加された方も多く、またご家族での参加も多かったので、アットホームな雰囲気の中での開催になったと思います。

今後も、大人も子供も障がいがある人もない人もみんなで楽しめるような企画を考えていきたいと思います。参加して下さった皆様ありがとうございました。

ボランティアセンターだよりに今回ご協力いただいた学生ボランティアの皆さん
のインタビューを掲載しましたので、
そちらもぜひご覧ください!!



III 障がい者のデイサービス『コスモスの家』 III

コスモスの家では、障がいをお持ちの方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要に応じて、入浴、食事、排泄などの介護サービスを行い、ひとりひとりの希望に沿った個別支援活動を提供しています。年間行事としてお花見、社会見学、夏祭り、運動会、紅葉見物、クリスマス会、初詣、節分、ひな祭りも実施しています。また、定期的に、お出かけ、買い物、調理実習を行うなど、利用者の心のリフレッシュ、自らの精神的パワーの向上のお手伝いをさせていただいているます。



III 介護保険・介護予防通所施設『デイサービス あやめ』 III

3月3日のひな祭りにちなんで、「おこしもの」作りを行いました。

「おこしもの」作りは、この地域独特の風習で、ひな祭りの際に米粉をお湯で練ったものを木の型にはめて蒸すというお菓子です。木型からおこして作る「起こす」から「おこしもの」というそうです。お湯で練った生地を木の型に力いっぱいはめたり、食紅で色を付けたりする中で、地元育ちの方からは、「毎年、よく作っていたから懐かしい。」という声や、他の地域出身の方から「初めて作るけど、どんなものができるのだろう？」という声もありました。

作った「おこしもの」は、初めて食べた方も「美味しい。」と喜んで召し上がっていただくことが出来ました。これからも、このように体験しながら楽しんでいただけるような企画を考えていきたいと思います。

